

【お知らせ情報】

平成 26 年 12 月 4 日
技術研究組合 国際廃炉研究開発機構

平成 25 年度補正予算「廃炉・汚染水対策事業費補助金（原子炉圧力容器内部調査技術の開発）」に係る「RPV 内部調査要素技術の実現可能性検討」の公募の採択結果について

当組合は、平成 25 年度補正予算「廃炉・汚染水対策事業費補助金（原子炉圧力容器内部調査技術の開発）」に係る「RPV 内部調査要素技術の実現可能性検討」の公募を実施致しました（全体公募期間：平成 26 年 8 月 6 日～11 月 7 日）。

今般、外部有識者による技術評価委員会の技術評価結果、および当組合での総合評価を経て、以下の 3 法人を採択いたしましたのでお知らせいたします。

1. 件名：「RPV 内部調査要素技術の実現可能性検討」

2. 公募項目

(1) RPV 内部調査のための搬送技術の実現可能性検討

(2) RPV 内部調査のための支援技術(高線量下での無線通信技術)の実現可能性検討

3. 採択結果

(1) RPV 内部調査のための搬送技術の実現可能性検討(F/S)

以下の 2 法人（応募日付順）を採択いたしました。

- ・名城大学（愛知県）
- ・東京工業大学（東京都）

(2) RPV 内部調査のための支援技術の実現可能性検討(F/S)

以下の 1 法人（応募日付順）を採択いたしました。

- ・エイメックフォスターウィーラーアジア株式会社

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

I R I D 研究管理部広報チーム 伊藤（TEL：03-6435-8607）